하明體 가은 오히 는하의 그쪽 것야 所 링ગ 그려 도 그 存 오의 만 이

물밀듯하

右水管青年

全南海南郡右水營青年會を創立

創立紀念으로

主催者 右水管青年會(青浦) 主催者 右水管青年會(青浦) 是一個二個 一個三個 一個三個

新住委員の様大完高成無甲式先 新任委員の様大完高成無甲式先

南浦精米工失職。三

小米價가暴落!

平齢制限(十五歳三早ご二一千齢制限(十五歳三早ご二一九歳分八九歳分八九歳分八勝公立普通學校長小城規二運動舎反對がで置質問ぎ事

飲用井戶消毒

税で反對から

中子青年會 大人。会選定が現代がいりに報む 一方人。会選定が現代がいりに報む 一方人。会選定が現代がいり、 一方人。会選定が現代がいりに、 一方人。会選定が現代がいり、 一方人。会選定が現代がいりに、 一方人。 一方のよりに、 一方のよりに、 一方のよりに、 一方のよりに、 一方のよりに、 一方のよう。 一方のな。 一方の。 一

バ交鰤絶る

(他準備事項以上(城準)

迎散稿投 名 住 以 五 十 明 所 內 十 円 野 氏 要 行 字

立總會時日(來十九日日

則制定委員選定

対 見 園 今 同情 群山の 外 と女子青年會 外婦人教 群山の 外 と女子青年會 外婦人教

次施 叶行 日か 中 子

第二囘全朝鮮個人庭球 場期 所限所日 七月二十八十八月二十八 木浦 壁 宵 節 會(木浦北縣

二角

٨ 協

金코

抽申請揚 七月二十四日下午日朝 鮮日報 安州支 **薩水俱樂**

申參參場時 請加加 期加人 日金員所日 三一安州公普司二十五十五 •

七月二十三日小

後機

解青年 記載 主催 三一十 等等 二一女男 女 懸賞雄辯大文 懸賞 推開日報全州 古 新鮮日報全州 青 年

演參申時 加期場 題金日所

七月末日外 八本報支

申請期日金

勞働青年會發起

日中(戦州)

参場時 加 資格所日

高春吉(仁川) 高春吉(仁川) 高春吉(仁川)

石、探偵部白樂哲(光陽) 石、探偵部白樂哲、體育部金石、智育部鄉光浩、健育部鄉 一樂哲、書記朴俊性、會計金 日樂哲、書記朴俊性、會計金 日樂哲、書記朴俊性、會計金

咸南占豊

移秧成績極好

、選女性、麹平、各運動・宣徹・選動・関節の関む件

全南自働車運動師組合の分と來

外月二日午前十時光州同組合事

般運轉手試験施行の對社等後策

・ 会協議立中とは一般會員の全部

出席する。計画中には一般會員の全部

偵部の分談級ゴ罪悪읕徹天教の関や件

運轉組合總會

の計画 では、 ・ できる。 ・ できる

◇す

可 與 四 兩 所 五

安岳庭珠田のメニ安岳庭珠田のメニマ田田は大会書開催立山本月間中に安田と知道

三組合長金濃定計へ 地帯野側組合の分と

◇會長遞任

按三月三巡船 山 定日元與阿引 〇 山味識婦中

溪星友會

将統、嚴松總、幹條風、全元網 統、潔腦七、評簿員掌理浩、全

7一任計기三計立閉舎計外 (海州)

心會探偵

善の努力団み

1 一、時日 七月二十五日 二十 六日開日間

平山少叶小州村的此对否的

의 보냈다 대원시장 자원 가 의 보냈다 대원시장에 시장하는 이 가 의 자원 의 의 사장 부근에 있는 크 의 자 사원의 시장 부근에 있는 크 의 자 사원의 기 등 이 기 를 이 기

감

9}

人 BD 可是对象的由以及对

置任分量を主要を対けらいい

ハカリ印の

參天堂合資會配

六歲日兒溺死

바이지안이하고

范围党上以维北加

뒤가잘안이

보일씨

예

天堂의

といいのの新幕

くかい

| 報編輯人金東成列原郡邑内 | 明

裂基述

大學目標

R

四位之、星日、

11

이로 황진한 커로 도라다 마리나 이로 황진한 커로 도라다 마리나 이로 황진한 커로 보이 이는다 는 하 가짓말이 바이 이는다 는 하

十編以下に小児翔大學目襲の文全

効力の第一の2

概、 实验服实 可可

目、金冠岩、丛岩、血

移天堂合**安全社**

사는 사는 사는 지수를 가능이 이 시작되었다. 지수를 가능이 이 말하셨는데 무사지 마시 이 의 기식사(食事)를 내용하였는데 무산지 아이 이 기식사(食事)를 내용하였는데 무산소 연쇄 후대 (釜山少年床底)이 상대원건부가총결동하여